

事業の名称 桜で紡ぐ大東“わ”づくりプロジェクト

団 体 名	大東地区自治振興協議会	事 業 費	211,259円
代 表 者	会長 光谷 由紀子	補助金交付額	200,000円

現状と課題

大東地区においても少子高齢化や若い世代の他地区への移住などにより、各種役員の高齢化と若年層の役員離れが顕著となっている。また、地域内では様々なイベントが開催されているものの地域の次世代を担うべき若者同士の結びつきにつながっていないなどの課題がある。

事業の目的

担い手育成の一環として、地域のシンボルである丸小山公園にて例年開催されている「丸子山桜祭り」において、イベントの企画段階から新たな担い手となる若者世代や地元高校生、企画協力団体の参画により協力して事業に取り組むことで、地域の活性化と、活動を通して地域への思いを感じることで、地域を担う若者世代や地元高校生への担い手育成を図る。また、イベントを通して地域内外からの集客により関係人口の増加を図る。

実 施 内 容

◇実施状況

地域行事の1つである「丸子山桜祭り」に地域の担い手となる若者世代や地元高校生を企画段階からの参加を促したことで、様々な年齢層での活動が図れるとともに交流が生まれた。

企画段階から祭に関わることで、イベント内容を検討し実行する活動となったことにより、新しい人材（担い手）の育成とボランティア同士の交流につながった。当日は、地区内外からの集客があり、地域の魅力の1つである“桜”を通して、大東地区の「若者づくり」「笑顔（笑い）づくり」「地域の輪づくり」の“わ”づくりにつながった。今後も、継続的に開催することでイベントの定着を図り、引き続き若者世代や地元高校生への呼びかけを行い、地域の担い手育成のきっかけ作りとなり、大東地区の新しい“わ”づくりにつなげていきたい。

